

教育委員会 7 月定例会会議録

1 会議の名称 中之条町教育委員会 7 月定例会

2 会議の期日 令和 3 年 7 月 1 5 日 (木)

3 会議の場所 中之条町ツインプラザ 視聴覚室

4 会議に出席した委員・教育長

教育長	宮崎 一
委員 (教育長職務代理者)	登坂 初夫
委員	高橋 久夫
委員	山口 貴美子
委員	湯本 茂夫

5 会議に出席した職員

生涯学習課長	富沢 洋
次長兼教育指導係長	田島 雄二
六合こども未来係長兼六合生涯学習係長	中沢 芳宏
総務係長	田村 深雪
(こども未来課長	倉林 敏明 欠席)

6 議 題

議案第 1 号 令和 4 年度使用教科用図書採択について

議案第 2 号 令和 3 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

7 協議事項

- (1) 幼児教育の在り方について
- (2) 六合中学校の在り方について
- (3) その他

8 その他

- (1) 問題行動及び適応指導教室「虹」、日本語サポート教室「未来」の状況について
- (2) 第 9 回まちなか 5 時間リレーマラソンの延期について
- (3) 歴史と民俗の博物館「ミュゼ」の状況について
- (4) 本町における G I G A スクール構想の進捗状況について

(5) 六合小学校・六合こども園の計画訪問参観を終えて

(6) 文化財関連報告書等について

(7) その他

・第1回総合教育会議について

9 事務連絡

・8月定例会 8月24日(火) 午前9時30分から ツインプラザ 視聴覚室

10 開会

午前9時28分、教育長、教育委員会会議の開会を宣す。

教育長より開会の挨拶。

群馬県が7月5日に「社会経済活動再開に向けたガイドライン」の警戒度を「3」から「2」に引き下げたが学校での活動では引き続き十分注意するよう校長会で伝えた。県費教職員のワクチン接種については町村で差があるようなので、優先接種が出来るよう郡教育長会議において働きかけを要望した。

11 会議録署名委員の指名

生涯学習課長が今回の会議の会議録署名委員に、湯本茂夫委員を指名。

12 会期の決定

会期の決定 本日一日限り

13 会議録の承認

5月定例会会議録について、全員異議なく承認

14 報告事項

(1) 教育長等執務報告

教育長より、令和3年6月26日から8月24日までの行事等について報告。

(教育委員功労者表彰(清水前教育委員)、六合小学校計画訪問、適応指導教室「虹」視察(県教委義務教育課・吾妻教育事務所)、教科書採択協議会(登坂職務代理同席)、第3回郡教育長会議(県費負担教職員のワクチン優先接種を要望することを申し合わせた)、管内校長会、六合地区ALIT来町、县市町村教育長人事会議、定例教育委員会、町教育研究所講演会(講師:県立図書館職員、読書活動について)行事を持たない週(8月10日(火)から16日(月)まで)など)

15 会議における議事の経過及び発言趣旨

議案第1号 令和4年度使用教科用図書の採択について

教育長、議案資料について説明

- ・令和4年度に使用する小学校及び中学校の教科用図書について教育委員会の採択を求める。
- ・7月9日に、群馬県北毛第一地区教科用図書採択協議会が開催され、登坂教育長職務代理者と出席した。この協議会において、令和4年度に使用する教科用図書の選定協議を行っている。
- ・中学校社会（歴史分野）の教科書で1社が追加となったが、北毛第一地区では現在使用している会社の教科書を引き続き使用することになった。
- ・中之条町での使用教科書についてご協議いただきたい。

(登坂教育長職務代理者)

歴史の教科書については、協議会の選定結果のとおり承認でよろしいか。

異議なく承認。

議案第2号 令和3年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

総務係長より、議案資料について説明

- ・今回小学生25名、中学生18名、計43名、30世帯の方から認定申請があった。
- ・要保護及び準要保護児童生徒については定例教育委員会で認定を行うが、地区民生委員から所見をいただき、各学校長からも就学援助の必要な児童生徒であるという報告をいただいている。

異議なく資料のとおり承認

1.6 協議事項

(1) 幼児教育の在り方について

総務係長、資料について説明

- ・6月定例会で質問等があった東吾妻町のこども園・保育所の状況について、東吾妻町教育委員会に問い合わせ、資料を作成した。
- ・問い合わせ内容：こども園入園児数、認定区分ごとの内訳、保育所入所児数。
- ・東吾妻町のこども園は、幼稚園型のこども園である。1つのクラスに1号認定、2号認定の子どもが混在している。
- ・給食は、保育所では自園で調理、こども園は給食センターで調理したものを配送している。

(登坂教育長職務代理者)

東吾妻町のこども園は全部幼稚園型ということは、計画訪問を行っているということなのか。

(教育長)

幼稚園型のこども園は幼稚園がメインなので、指導主事の計画訪問を受けていると思う。幼稚園型にしたのは、今まであった幼稚園の施設を有効活用しているのだと思う。未満児は2カ所の保育所で東吾妻町全域を網羅している。

(高橋委員)

東吾妻町の保育所入所者数が少ないように感じる。0歳から2歳までの子どもたちの親が自分で面倒を見ているということになるのかと思う。

(教育長)

0歳から2歳までの入所していない子どもは保護者の方等が面倒を見ているか、働いている所で広域入所しているのではないかと思う。

(登坂教育長職務代理者)

東吾妻町のこども園と保育所の分け方は参考になると思う。こういったものを参考に、中之条町ではどんな形がいいのか検討していく必要があると思う。幼児教育の在り方についてもある程度の方向性を見つけて話を進めていくほうが良いと思うがどうか。

(教育長)

私は、このような形で委員さん方のご意見を聞きながら質問をお預かりし、事務局でできる範囲で調査した結果を資料としてお戻しして議論していただければよいと思う。現在のやり方でも前に進んでいると思っている。

(登坂教育長職務代理者)

事務局で郡内の他町村の情報を調べて提供してもらい次のパターンを考えるきっかけとしたい。

(2) 六合中学校の在り方について

教育長より、保護者対象の説明会と意向調査の実施予定案について説明。

- ・六P連（六合地区PTA連絡協議会）の会長さんと連絡を取って日程調整し、群馬県の警戒度が「2」の間に意向調査についての説明会を開催したい。
- ・各校長と相談して、説明会終了後、意向調査を実施するまでの間に小学校・中学校それぞれ1週間程度授業公開日を設け、自分のお子さんが在学していない学校を見られるようにしたい。学校の様子を踏まえ意向調査を提出していただこうと思っている。必要があれば総合教育会議でも諮っていききたい。

(湯本委員)

私達も六合小・六合中を見せていただいた。複式学級ということになっているが、実際には複式で授業をやっていない場合が多く、その状態を見た保護者には危機感を持っていただけないと思う。説明会で小学校と中学校の複式学級の制度と、現在は特別な職員の配置が行われているために複式学級で授業を行っていない場合もあるということを十分説明していただいたうえで授業を見てもらい、意向調査を行うのがいいと思う。

(高橋委員)

湯本委員が話されたように、「小学校では本当はこの学年とこの学年で複式学級なんだ」ということや、臨時職員や加配をいただいてカバーしていることがよく分かった方がよいと思う。

(教育長)

複式学級を理解していただくのは複式での授業の場面を見ていただかないと難しいと思う。六合小学校は非常に手厚く、複式解消の特配が2人、非常勤講師が1人配置されている。本来1・2年生は複式学級でクラスはひとつで、道徳や特活は学級担任が授業を行わなければならない。

教員の授業のやりづらさや子どもの学びづらさも見ていただかなくてはいけない。また、中学1年生は1人ですべての教科の授業を受けなくてはならない。1人での授業の状態をよく見ていただく必要があると思う。第三者である教育事務所の主任管理主事に依頼して複式学級の制度や教員の配置の部分を詳しく説明してもらうことも必要だと思っている。

(3) その他

なし

1.7 その他

(1) 問題行動及び適応指導教室「虹」、日本語サポート教室「未来」の状況について

教育指導係長より、問題行動（不登校・別室登校、いじめ、問題行動）、適応指導教室「虹」、日本語サポート教室「未来」の6月の状況について説明

(登坂教育長職務代理者)

いじめの件数はこれまでより増えているのか。

(教育指導係長)

報告のルールで、一度報告した事例はその後4か月間観察を続けることになっており、その数も含まれるため件数が多くなっている。

(2) 第9回まちなか5時間リレーマラソンの延期について

生涯学習課長より報告

開催予定日の12月5日までには新型コロナウイルスのワクチン接種も進む見込みだが、参加者の安全確保が難しいため延期とする。

(3) 歴史と民俗の博物館「ミュゼ」の状況について

生涯学習課長より報告

- ・旧西中学校に収蔵してあった資料をツインプラザ地下倉庫の土間空間に移送した。今後、湿度を避けるため、防湿箱に入れる予定。
- ・移動した物：山岸コレクション（忍者道具、カギ類）、鍋屋資料、湯本家資料
- ・7月20日から12月19日まで山岸コレクションをメインとする企画展「吾妻衆 真田忍者展」を開催するのでご覧いただきたい。

(4) 本町におけるGIGAスクール構想の進捗状況について

教育指導係長より、資料について説明。

- ・情報端末機器配置数：中之条地区 954台、六合地区 65台、合計 1,019台
- ・保管庫配置数：中之条地区 33台、六合地区 1台、合計 34台
- ・インターネット環境が整っていない家庭もあるので、子どもに情報端末機器を持ち帰らせることは考えていない。

(5) 六合小学校・六合こども園の計画訪問参観を終えて

- ・各委員より、六合小学校・六合こども園の計画訪問参観を終えての感想を話していただく。

(湯本委員)

- ・子どもの数が少ない中でどのような授業が組まれているのか注目していた。1人のクラスでは他の子どもとのやり取りができないので、小学校ではあえて複式学級を作って授業を行うなどの工夫が必要ではないかと感じた。

(山口委員)

- ・小学校：学校を残していくのであれば、デジタル通信の環境づくりが必要ではないか。
- ・こども園：幼稚園・保育所と一緒にいる。現場の声を聞くことも必要だと思う。
- ・中学校：少人数で授業を受けることで、保護者は「手厚く見てもらえている」という感覚になってしまうと思う。

(高橋委員)

- ・小学校：1人の学級があり、授業を見ている人がたくさんいて子どもが緊張していた。かわいそうだった。
- ・こども園：少人数でも子ども同士のつながりができており、楽しんで活動していた。

(登坂教育長職務代理者)

- ・こども園：全年齢がまとまってグループを作り活動ができていた。
- ・小学校：人数が少ないことが子どもにとってプレッシャーになっている部分がある。子ども同士の社会ができることも大事なのではないか。

(教育長)

- ・教育委員会としては、六合中学校を現在のまま存続させるのは難しいという考え方である。
- ・中之条中学校との統合は令和9年度まで待たないと難しい。地域住民対象の説明会を行った際に、保護者から他町村への委託の検討や保護者ヒアリングの実施の要望が出たため、ヒアリングの代わりに意向調査を行う準備を進めている段階である。
- ・1人での授業は子どもにつらい思いをさせてしまっている。同学年の子どもとの交流は必要であると思う。
- ・六合こども園は幼保一体型で運営しているが、実際には幼稚園の入園者は少ないため保育所型のこども園に移行したい。法律等の問題もあるので検討しながら移行したい。現在2名が広域入所しているため、六合小学校へ入学する子どもは在園児数よりも少なくなる。

(6) 文化財関連報告書等について

生涯学習課長より、配布資料について説明。

- ・「中之条町の文化財（改訂版）」、「東谷風穴蚕種貯蔵所跡 整備基本計画」、「六合入山のネドフミとスゲ細工の技術」の報告書とDVDが完成したのでご覧いただきたい。

(7) その他

- ・第1回総合教育会議について

教育長より説明。

総合教育会議を学期に1回程度開催したいと考えており、町長、副町長の予定と調整し、8月に開催したい。日程が決まり次第連絡する。

- ・子どものマスク着用に関する要望書について

教育長より説明。

子どもにマスク着用を強制しないで欲しいという内容の要望書が郵送された。中之条町教育委員会としては、マスク着用を強制しておらず、保護者からの意見も届いていないため、要望書に対する回答は行わない。

18 事務連絡

- ・8月定例会 8月24日(火) 午前9時30分から ツインプラザ 視聴覚室

19 閉会の宣言

午前11時20分、教育長、教育委員会会議の閉会を宣す。

*** 次回の会議について ***

令和3年8月24日(火) 午前9時30分 於：ツインプラザ 視聴覚室

20 議決事項

議案第1号 令和4年度使用教科用図書の採択について

議案第2号 令和3年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

(承認)